

2022年10月1日

<佐世保市内の町内会向けサービス>

町内会が所有する防犯灯の一括更新事業を開始しました

当社は、地域還元事業のひとつとして、佐世保市内に約550も存在する町内会向けに、防犯灯の灯具更新に係る一括化サービスを開始しました。

防犯灯灯具について、従来は、防犯灯の不点灯が起きる度に、関係者（町内会・佐世保市・工事業者）の中で、以下を都度行うことで対応していました。

- 不点灯が起きた個所から順に、町内会から工事業者に発注
- 工事発注するために、町内会は資金を積み立て
- 工事業者は1灯ずつ灯具を注文し、更新工事を実施
- 町内会は更新が発生した箇所の書類を束ねて、1灯ずつ佐世保市に補助申請
- 佐世保市は1灯ずつ内容を確認し、補助金を支払い

これを、当社が関与することで、以下の合理化を図ります。

- 当社が10年間にわたる全体の更新計画を作成
 - ※「事後保全」の考え方から「予防保全」の考え方へ
 - ※更新計画は、過去の更新履歴を踏まえ、エリア単位でまとめて更新実施できるよう工夫
 - ※地図データ化しDX化も実施することで管理効率化も実施
- 万が一計画外の不点灯が起きた場合でも、町内会からの発注はWEB形式に
 - ※申請方法は、各町内会に個別にご案内しております
- 工事発注をまとめてするため、スケールメリットを生じさせ、調達費・工事費を合理化
- 町内会は毎年の定額支払いとすることで、資金繰りを合理化
- 佐世保市も当社への補助支払のみとなり、事務手続きが合理化

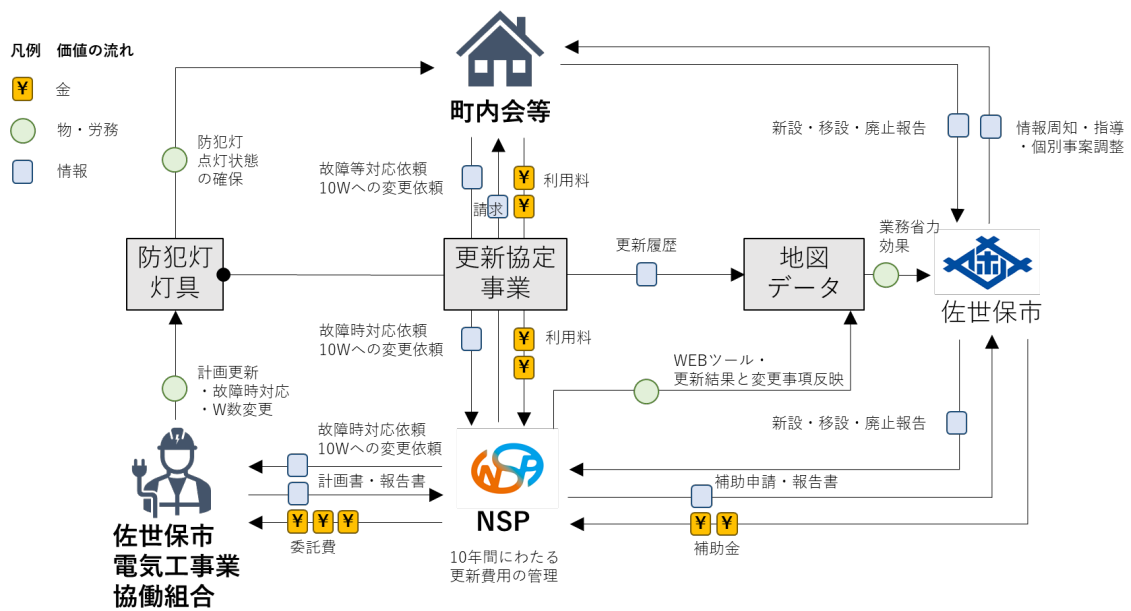
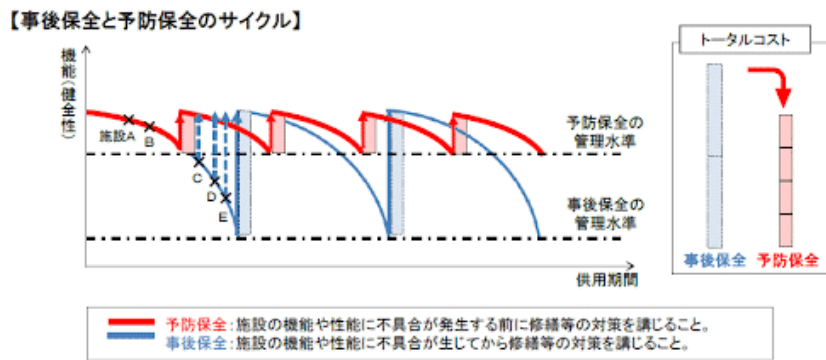


図 事業の全体イメージ



3

図 国土交通省所管分野における 社会資本の将来の維持管理・更新費の推計 公的ストックの適正化について P3 (令和元年 10 月 11 日 国土交通省)より引用

本サービスは、省エネ設備(LED 防犯灯)の効率的管理に係る課題を、自治体出資の新電力ならではの立ち位置だからこそできる解決策を検討し開始したものです。

行政の事務事業を切り口に、“三方良し”のスキームを実現したものであり、同様の視点から新たな事業を引き続き検討していきます。

以上

【参考】佐世保市 HP

<https://www.city.sasebo.lg.jp/siminseikatu/simian/bouhantoukousin.html>